

# 第1章 危機2

## 追い打ちをかけた台風被害

昨年10月の令和元年東日本台風は、本市にも未曾有の大雨をもたらしました。もくもくランドも壊滅的な被害に。



津山総合支所 市民課 課長 佐々木 勝彦

過去に例がない雨量で越水  
ひどい状況に胸裂ける思い

令和元年東日本台風に伴う豪雨は、津山出身の私でも記憶にないほどでした。雨は10月12日の夕方から降り続け、特にピーク時の午前0時前後は、時間雨量が3時間続けて50ミリの超えました。記録的豪雨で、周辺の山々から流れ込んだ大量の水が河川を満たし、もくもくランド北側の南沢川の堤防が初めて越水。流れ込んだ濁流が「もくもく」をはじめ、周辺を一気に飲み込みました。

「もくもく」は、観光拠点が少ない津山に住む人の心のよりどころであり誇りでした。台風が去った後、その「もくもく」の悲惨な状況を前にぼうぜんと立ち尽くし、胸が張り裂ける思いでした。



クラフトショップ もくもくハウス店員 千葉 美和さん

まさか床上浸水するなんて  
ごみを乗り越え店内に入る

強い勢力の台風が接近していることはテレビで知っていましたが、まさかお店が床上浸水するまでの大雨になるとは思ってもみませんでした。お店が浸水したと聞いたのは台風が去った朝。深夜に水が入り、腰の辺りまで水が上がったようでした。

もくもくランド前の国道も浸水したので、お店に入る事ができたのは13日の午後です。駐車場から流木や稲わらを乗り越え、やっとの思いでたどり着きました。店内で目にしたのは、商品が散乱し、棚の上まで泥だらけの惨状でしたが、翌日からボランティアの皆さんが来てくれたので、スタッフみんなが来てくれたので、スタッフみんなが商品の洗浄や店内の清掃に取り掛かりました。

### 令和元年東日本台風

#### ●被害額36億6千万円

2019年10月に日本へ上陸した台風19号は日本各地に大きな被害をもたらしました。本市でも12日から13日にかけて豪雨に見舞われ、1人が亡くなったほか、2人が負傷。住家についても床上浸水101棟を含め343棟が被害を受けました。

市東北部の津山、登米、東和地域を中心に市内各地で土砂崩れが発生、道路や農地も大きな被害を受けました。被害総額は市全体で36億6千万円に上りました。

#### ●過去最高の雨量計測

津山地域では、時間雨量で最大69ミリの計測(深畑観測所)。降り始めからの積算雨量は、観測史上最大の372ミリの計測(宮田観測所)しました。

山から流れ込んだ雨水と南沢川の氾濫により、津山地域だけで70棟の住家が床上浸水の被害に遭いました。同地区では、2009年の台風18号でも床上浸水などの大きな被害を受けましたが、今回はそれを上回る甚大な被害となりました。

#### ■雨量の状況(主な観測所)

地域	観測所	積算雨量 (ミリ)	時間最大 (ミリ)
迫	迫町	261.0	43.0
登米	羽沢	257.0	42.5
東和	鱒淵	230.5	45.5
米山	米山	240.5	50.5
津山	深畑	277.5	69.0
	石貝	258.5	51.0
	野尻	326.0	48.0
	宮田	372.0	64.0

12 令和元年東日本台風が去った翌朝。もくもくハウスが湖に浮かぶような光景。もくもくランド前の国道45号線が冠水。通行止めになり交通も遮断された。水が引いたあとの敷地内には、大量のごみや流木が建物内には商品などが散乱し、中に入ることすら困難な状態に。多くの商品や備品が浸水し、被害を受けた。もくもくランドの駐車場は台風が去った後もしばらくは冠水した状態が続いた(写真提供：浅井洋幸さん=迫町鉄砲丁=)

